令和 8 年 11 月 26 日
石川県立大学総務課　京正
TEL:076-227-7220
FAX:076-227-7410

石川県立大学のカンボジア国際貢献大型プロジェクトが本格始動
～カンボジアから研究者 5 名を受け入れ、大学経営陣も来県～
～県内発の技術で地雷撤去地域の農業振興と循環型社会の実現を目指す～

1．概要

石川県立大学では、令和 7 年度に国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）及び独立行政法人国際協力機構（JICA）の「地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）」に採択された、馬場保徳准教授を研究代表者とするカンボジアでの国際共同研究プロジェクトが、令和 8 年度から本格始動しました。

本プロジェクトは、カンボジアの地雷撤去地域を含むバッタンバン州において、バナナの茎などの植物廃棄物を活用し、電力や有機肥料を生産する新たなメタン発酵システムの開発・実証を行うもので、農家の所得向上と循環型社会の実現を目指しています。

このたび、国際共同研究の一環として、**11 月 5 日からカンボジアの王立農業大学及び経営経済大学の研究者等 5 名を本学に受け入れ、研究研修を実施しています。**

さらに、**11 月 30 日（月）から 12 月 2 日（水）には、カンボジアの経営経済大学の経営陣 6 名が本学を訪問**し、学長表敬訪問、研究会議、研修成果の報告会などを行うほか、県内の実証プラントや株式会社小松製作所粟津工場の視察を予定しています。

2．今回のポイント

○ 県立大学初の国際貢献大型プロジェクトが本格始動

令和 7 年度の SATREPS 新規採択 10 件（応募 80 件）のうち、公立大学として唯一採択された本プロジェクトが、令和 8 年度から本格始動。研究者の相互交流を通じ、国際共同研究を推進しています。

○ カンボジアから研究者等 5 名を受け入れ

11 月 5 日から、本学の研究室においてメタン発酵技術等に関する研修を実施。カンボジア側の研究人材の育成と技術移転を進めています。

○ 相手国大学の経営陣が来県し、共同研究をさらに推進

11 月 30 日から 12 月 2 日にかけて、経営経済大学の経営陣 6 名が来県。学長表敬訪問や研究会議を通じて、国際共同研究の推進体制を強化します。

○ 石川県で培われた技術をカンボジアの農業振興に活用

県内商業施設等での実証研究の成果を基に、バナナの茎などの植物廃棄物からエネルギーと有機肥料を生産する技術の現地実証を目指します。

○ コマツとのつながりを生かした国際貢献

本プロジェクトは、石川県発祥のコマツが取り組むカンボジアでの地雷撤去活動の現地リーダーとの出会いが契機となったものです。今回の来県では、コマツ粟津工場の視察も予定しています。

3. カンボジアからの研修生受入れ

(1)受入期間

令和 8 年 11 月 5 日(木)～12 月 2 日(水)

(2)受入人数

5 名(王立農業大学及び経営経済大学)

氏名	所属	研修期間
Hin Lyhour	カンボジア王立農業大学	11/5～12/2
Phen Konnga	カンボジア経営経済大学 農業・農村開発学部長	11/5～12/2
Sour Soktrai	バッタンバン州農林水産局、カンボジア経営経済大学	11/5～11/18
Set Vinit	バッタンバン州農林水産局、カンボジア経営経済大学	11/5～11/18
Chun Phally	カンボジア農林水産省(MAFF)農林水産普及局、カンボジア経営経済大学	11/5～11/12

(3)研修内容

本学の環境生物工学分野等の研究室において、メタン発酵技術をはじめとする関連研究の研修を実施します。

4. カンボジア経営経済大学経営陣の来県

(1)期間

令和 8 年 11 月 30 日(月)～12 月 2 日(水)

(2)来県者

カンボジア経営経済大学(UME)経営陣 6 名

氏名	役職
Tep Khunnal	経営経済大学 理事長
Tun Pheakdey	経営経済大学 学長
Soth Vanthoch	経営経済大学 副学長
Youth Jeitana	経営経済大学 副学長
Leng Chanthy	経営経済大学 副学長
Vann Sophealay	経営経済大学 学部長

(3)主な日程

11 月 30 日(月)

- **10:30～11:30 石川県立大学学長表敬訪問・SATREPS 事業紹介**
  (表敬訪問については別紙参照)
- 午 後 国際共同研究に関する会議
- 午 後 実証プラント視察

12 月 1 日（火）

- 午 前　　研修生による研究進捗報告会
- 午 後　　コマツ粟津工場視察

12 月 2 日（水）

- 午 前　　国際共同研究に関する打合せ
- 午 後　　市内見学

※ 取材は、11 月 30 日 10:30～11:30 の表敬訪問・事業紹介が可能となります。

５. 国際共同研究プロジェクトの概要

（1）研究課題

地雷撤去地域を含むバッタンバン州における新型ハイブリッドメタン発酵システム開発プロジェクト

（2）研究代表者

石川県立大学　馬場保徳　准教授

（3）相手国・研究機関

カンボジア王国　経営経済大学

（4）事業期間

令和 7 年度～令和 12 年度（令和 7 年度は暫定期間）

（5）事業経費

- JST 委託研究経費：最大 1 億 7,500 万円
- JICA 技術協力経費：最大 3 億円

（6）研究内容

カンボジアの地雷撤去地域を含むバッタンバン州では、農業振興が重要な課題となっており、肥料代や燃料代の高騰も農家の負担となっています。

本プロジェクトでは、バナナの茎など、現地で発生する植物廃棄物を原料として、メタン発酵によりバイオガスを生産し、発電や有機肥料の生産につなげる新たなシステムを開発します。

馬場准教授がこれまで取り組んできた牛のルーメン（第一胃）に関する研究や、県内企業等との共同研究による実証成果を活用し、現地の農業環境に適したシステムの構築と社会実装を目指します。

６. SATREPS について

SATREPS（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム）は、JST、JICA 等が連携し、開発途上国のニーズに基づいて地球規模課題の解決に取り組む国際共同研究プログラムです。

政府開発援助（ODA）と科学技術研究を組み合わせ、研究成果の社会実装や開発途上国の研究能力向上を図るとともに、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを目的としています。

＜別紙＞

石川県立大学学長表敬訪問・SATREPS 事業紹介

時　期　　令和８年１１月３０日（月）10 時 30 分～
場　所　　石川県立大学　大会議室（K116）

開　会　　司会　馬場 保徳（SATREPS 研究代表）

挨　拶　　石川県立大学長　宮川 恒
カンボジア経営経済大学　理事長　Tep Khunnal

両大学の紹介　　石川県立大学　馬場 保徳　准教授
カンボジア経営経済大学長　Tun Pheakdey

JICA カンボジア紹介　　Hang Manet（Program Officer）

JICA 北陸挨拶　　武本 馨（地域担当）

プロジェクト紹介　　馬場 保徳（SATREPS 研究代表）

石川県立大学から UME への記念品贈呈

写真撮影